

福井県学校体育研究会

1. 本会の目的および事業

本会は、福井県における学校体育の進展を図ることを目的とし、目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 学校体育の研究に関すること
- (2) 学校体育指導者の研修に関すること
- (3) 学校体育研究協議会の開催に関すること
- (4) 保健体育優良学校の表彰に関すること
- (5) 保健体育功労者の表彰に関すること
- (6) その他、目的達成に必要な事項に関すること

2. 組 織

本会は、福井県小学校、中学校および高等学校の体育関係者をもって組織し、次に示す各部会をおき、事業の推進にあたる。

- (1) 小学校体育研究部会
- (2) 中学校体育研究部会
- (3) 高等学校体育研究部会

3. 役 員

会 長 1名、 副会長 3名、 理 事 若干名、 評議員 20数名
 監 事 2名、 幹 事 若干名、 相談役 2名、

4. 本会の平成27年度事業報告

平成27年度の事業報告について、以下の通りである。本年度より、平成32年度全国学校体育研究大会福井大会の開催に伴う準備として幼稚園・特別支援学校も含めた会議がスタートした。

平成27年度 福井県学校体育研究会 事業報告					
月	日	曜	事 業	内 容	場 所
5	13	水	学校体育研究会総会	・事業報告会計報告 ・役員改選 事業計画、予算(案) ・優良校・功労者の推薦について	福井県立高志高等学校
6	2	火	第1回学校体育研究会 (理事会)	・全国優良候補校の審査会 ・全国功労候補者の審査会 ・実地審査について	福井県立高志高等学校
6	17 19 26	火 木 木	第2回学校体育研究会 (理事会)	・全国優良候補校の審査会 (実地審査)	越前市武生東小学校 福井市湊小学校 若狭町立上中中学校
8	13	水	第1回福井大会準備 検討委員会	・全国学校体育研究大会福井大会準備 について	福井県立高志高等学校
10	7	火	第2回福井大会準備 検討委員会	・全国学校体育研究大会福井大会準備 について	福井県立高志高等学校

11	11 12 13	水 木 金	第54回全国学校体育 研究大会広島大会	・代表者会議・表彰式 ・全体会 ・小中高分科会	広島県広島市中区 各研究発表校
12	11	木	第3回福井大会準備 検討委員会	・全国学校体育研究大会福井大会準備 について	福井県立高志高等学校
1	13	水	第3回学校体育研究会 (理事会)	・県優良候補校の審査について ・第60回県学校体育研究大会について	福井県立高志高等学校
2	16	火	第60回福井県学校体育 研究協議会	・福井県学校体育優良校表彰式 ・小学校部会、中高部会Ⅰ・Ⅱ	福井県教育研究所
3	31	木	学校体育研究会会報 第21号発刊		

平成27年度第60回福井県学校体育研究協議会報告

平成28年2月16日（火）に福井県教育研究所において、第60回福井県学校体育研究協議会を開催した。13時20分より、本年度の福井県学校体育研究優良校2校の表彰式を行い、引き続き、全体会に移行した。14時50より、小学校と中高のカテゴリーで分科会を開催した。全体会は、昨年度に引き続き情報交換会を行った。事務局で、約120名の参加者を校種を解いて県下地域ごとに6人グループに分け、事前に集約した談話題を中心に自由な雰囲気の中で情報交換を行った。分科会は、7名の先生が研究発表を行った。どの発表も素晴らしい発表で、「参考になった」「取り入れてみたい」という感想を沢山いただき、意義ある研究協議会となった。

なお、学校体育研究優良校、研究発表内容は以下のとおりである。

○平成27年度福井県学校体育研究優良校 表彰および表彰理由



勝山市立野向小学校

夢の実現をめざして、健康な体づくりに目標をもって挑戦する児童の育成」を研究主題として、体育主任を中心に全教職員が一丸となって、児童一人一人の体力・運動能力の向上を図ったり運動技能を高めたりする取り組みを積極的に行っている。

教科体育での指導は、4月の職員会議において全教職員で体育科の指導方針について協議し ①基礎的な体力の向上 ②各種運動の基本的な動きを習得するための工夫 ③ICT機器の活用 ④自分の変容がわかる学習カードの工夫 ⑤児童にわかりやすい支援の言葉や方法 ⑥運動量の確保 ⑦ゲー・パー体操 等について共通理解し、年間計画を一冊にまとめ、全員が持参し活用している。業間運動では、平成18年度以降10年間生徒全員で、週4日7分間走や距離走に取り組んでいる。目標をもって取り組めるように記録カードは見やすく、励みになるよう工夫している。

また、地域とのつながりと小規模校の良さを生かした指導として、夏休み初日のラジオ体操祭が、20年以上続いている。この取り組みは、全国ラジオ体操連盟や日本放送協会やかんぽ生命保険から2年連続福井県優秀校として表彰を受けている。

小浜市立内外海小学校

「運動大好き！内外海っ子！気持ちよく汗をかこう！」というテーマで、学校の教育活動全体を通じて体力の向上に関する指導、安全に関する指導、食育の推進及び心身の健康の保持増進に関する指導を計画的に継続し、これまで着実な成果を上げている。

とりわけ、身近な自然環境を生かした体力作りに関する創意工夫が見られる。

いくつか事例をあげると、校舎裏山に約400mの山道を整備し、登坂ロープを設置し、体育の時間の準備運動の一つとして、あるいは、業間体育のプログラムの一つとして日常的に筋力と持久力の向上に利用している。

また、「木曜日は、木登りの日」と定め、始業前にグラウンド周囲の桜の木を利用した「チャレンジ木登り」を継続している。握力、バランス感覚、安全への感覚を身につけること等、様々な成果を得ている。遠泳大会は、岩場の鼻を回り込むコースで、二つの海水浴場を移動する形で行われている。

そのほか、教科体育・教科外体育にも場の設定やチャレンジカードの利用など、児童が意欲的に運動に取り組むための工夫が随所に認められる。



○全体会 情報交換



< 事前に集約した情報交換会の談話題の一部抜粋 >

- ・「アクティブワン」ならびに「放課後の運動遊び」の実施状況について
(1日1時間以上の運動時間、ならびに週1程度の時間確保は、なかなかできていない)
- ・器械運動の技術や意欲の向上のために学校で取り組んでいること
- ・女子の柔道指導について
- ・授業における評価方法の仕方
- ・校下の小学校との連携をどのように図っているか(特に授業内容の確認)
- ・ダンスの授業ではどのような内容を取り扱っているか
- ・武道について(安全面のことや、柔道・剣道の選択など)
- ・球技: ベースボール型ゲームの取り扱いについて(ルール設定や道具の取り扱い)
- ・ダンス: リズムダンスにおける、音楽の選曲について(テンポと長さ)
- ・ICT: 運動時間の確保とICT活用の両立について
- ・保健: 性教育の取り扱い方について(男女共学の際の注意など)
- ・授業規律や集団行動の指導について
- ・運動量の確保のための取り組みについて

○分科会



平成27年度 研究発表テーマ

<小学部会>

- ・ 福井市鷹巣小学校 教諭 齊藤 大介
「思考・判断の力を高める体育活動」
～フォームの改善を考えて取り組む陸上運動（短距離走）～
- ・ 高浜町立高浜小学校 教諭 佐藤 公豊
「児童生徒一人ひとりの能力を生かし生涯体育につながるための学習指導の研究」
～ソフトバレーボールの実践～

<中高部会Ⅰ>

- ・ 永平寺町永平寺中学校 教諭 大道 勝也
「生涯体育につなげるための生徒一人ひとりが目標を持ち意欲的に活動する長距離走の授業の実践」
- ・ 福井県立武生高等学校 教諭 松原 宏実
「自己の能力に応じた課題に取り組み、持久力の向上を目指すマラソンの授業」
- ・ 福井県立美方高等学校 教諭 堀 真浩
「美方高校における持久走の取り組み」

<中高部会Ⅱ>

- ・ 南越前町立今庄中学校 教諭 横井 結基
「心と体の一体化を目指した明るく豊かで元気ある生活を営むためのダンス学習の研究」
～生徒一人ひとりがダンスの特性を理解し、意欲的に取り組める授業展開の工夫～
- ・ 福井県立羽水高等学校 教諭 大越 亮介
「生徒一人ひとりの能力を伸ばすための授業実践」～8人制サッカーを通じて～